



講座プログラム



なかなか家では身近な自然物などについてさえも気に留めてみることもなくいたのですが、全く知らなかった新しい体験をすることができ、理科への興味が深まったようです (保護者)



① 7月3日(日) 13:00~15:00

『飲み物・食べ物を調べよう!』
~チョコレートからウーロン茶まで~

講師:工藤 博幸(奈良学園中学校・高等学校教諭)

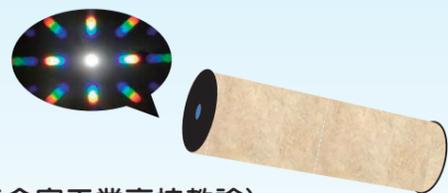
② 8月14日(日) 13:00~15:00

①-1 保護者向けロールモデルトーク
『リケジョの育て方!?!』

講師:中村 富貴子(歯科衛生士)・中村 愛美(東京都中学校教員)

①-2 子ども向け工作
『分光筒』

講師:青野 昭芳
(科学クラブ26代表/元今宮工業高校教諭)



②『紫外線を調べよう!』
~紫外線ビーズでプレスレットを作ろう!~

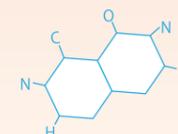
③ 9月4日(日) 13:00~15:00

『宇宙飛行士に挑戦!』
~宇宙飛行士になるには/ペンシルロケットの工作~

講師:船田 智史
(立命館大学理工学部講師、JAXA認定宇宙教育リーダー)



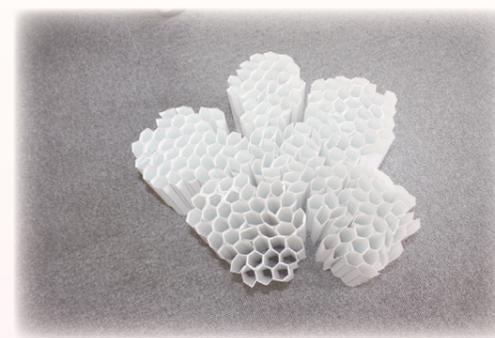
(よかったことは)自分たちで^{じぶん}観察^{かんさつ}
して^{すいり}推理したこと (4年)



いえ ^{がっこう}家や学校でできない実験ができて
よかったです (6年)



去年の受講者の声!



普段ほとんど手をあげないのに、手をあげて
発言しようとしていたので驚きました (保護者)



(子どもが)わからないことを自分で調べたり試したり
するようになりました (保護者)

^{なんきょく}南極のお話を聞いて、^{じぶん}自分も行って
^いみたくなった (4年)

^{にんげん}人間は、^い生き物に^{ちしき}知識をもらって
^わいることが分かりました (5年)

